

三条教区通信

第112号

発行日 2016年10月12日
 発行者 三条教務所長 森田成美
 発行所 真宗大谷派三条教務所
 〒955-0071 三条市本町2丁目1-57
 E-mail: sanjo@higashihonganji.or.jp
 ホームページ: www.gobosama.net

三条教区 🔍

今月の法語

〔真宗教団連合『法語カレンダー』より〕

まどい^めの眼には
 見え^みねども
 ほとけはつねに
 照^てらします

煩惱障眼雖不見 大悲無倦常照我
 『和訳正信偈』(真宗教団連合制定)

Although we cannot see through our deluded eyes,
 the Buddha illuminates us constantly.

Classical Japanese Translation of *Shoshinge*,
 by Shinshū Kyōdan Rengō

三条教区災害対策委員会のお知らせ

2016(平成28)年熊本地震について、教区内寺院・教会をはじめ有縁の皆様から募りました救援金は、2016年10月1日現在で総額5,512,475円となりました。

ご協力いただきました皆様に深く感謝いたします

2016年6月30日付で4,097,161円を熊本教区に送金いたしましたことをご報告いたしますとともに、受付を継続させていただいておりますので、引き続きご協力賜りますよう、何卒、お願い申し上げます。

次回の熊本教区への送金予定は11月下旬を予定いたしております。

これまで皆様からご協力いただきまいりました東日本大震災救援金は2014年度末(2015年6月30日)現在、総額14,424,675円となりました(使途:仙台教区へ10,000,000円、東京教区へ2,000,000円、復興支援活動資金3,825,805円)。

2015年度より、東日本大震災救援金は、引き続き災害救援・復興カンパ金としてお受けいたしており、現在までにご協力いただいた金額は353,761円となりました。

御礼を申し上げますとともに、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研修会のご案内

- 秋安居 開催案内同封
 - ◆日時 2016年11月29日(火)～30日(水)
 - ◆場所 教区同朋会館
 - ◆講師 小川一乗氏(大谷大学名誉教授)
 - ◆講題 『顛浄土真実証文類』解釈
 - ◆テキスト 2016年安居本講
『顛浄土真実証文類』解釈
 - ◆参加費 500円
 - ◆対象 どなたでも
 - ◆問合せ 三条教務所(担当:西山)
- 教区推進員教習 前期教習 開催案内後送
 - ◆日時 2016年12月10日(土)～11日(日)
 - ◆場所 教区同朋会館
 - ◆講師 塚本智光氏(第18組 等運寺)
 - ◆問合せ 三条教務所(担当:西山)
- 教区坊守研修会 開催案内同封
 - ◆日時 2016年12月15日(木)10:00～15:00
 - ◆場所 三条別院旧御堂
 - ◆講師 亀谷亨氏(北海道教区北第3組 即信寺)
 - ◆参加費 2,000円(昼食代を含む)
 - ◆対象 坊守、前坊守、准坊守、若坊守
 - ◆申込先 各組坊守会長
 - ◆問合せ 三条教務所(担当:宇佐美)

教務所からのお知らせ

◎2016年度教区門徒戸数調査に向けた趣旨及び実施方法について

2016年度教区門徒戸数調査(2016年11月1日実施)に向けた趣旨及び実施方法に関するお知らせを同封いたしておりますので、ご高覧くださいますようお願い申し上げます。

◎『三條教区報』2016年度版の誤植等について

全寺院・教会へお送りしました今年度の『教区報』中、以下のとおり誤りがございましたので、お詫びいたし訂正させていただきます。

18頁 左コラム 10 声明・儀式作法に関する書籍・視聴覚教材の発刊について

各書籍・教材について発刊予定日を2016年9月1日と記載しておりますが、『御伝鈔拝読稽古本』及び『御伝鈔CD』については9月28日

に発刊され、『登高座作法DVD』の発刊は 11 月に延期されました。今後、登高座作法DVDが発刊されました際には本紙にてご案内いたします。

27 頁 教務所からのお知らせ中、見出し番号1番が重複していました。

35 頁 最下段「※22 頁『6(1)相続講賞典「選択制記念品」について』をご参照ください。」という記載について以下のとおり訂正します。

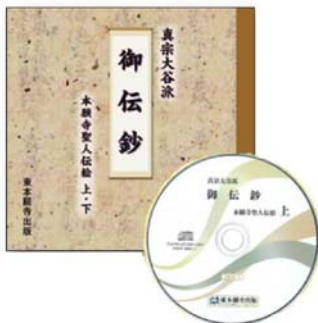
「相続講賞典の畳肩衣(20 万円以上)について、『増補 真宗大谷派勤行集』(相続講員用特別緞子表装)に代えて選択することができます。ただし、既に畳肩衣を受領されている場合に限り(2015 年 7 月から)。

47 頁 上段右 **特別賦課金** の欄中、「**闡如承認** 25 回忌法要御香儀」を「**闡如上人** 25 回忌法要御香儀」に訂正します。闡如上人は前門首(第 24 代)大谷光暢氏[1903-1993]です。

◎出版物のご案内

真宗大谷派 御伝鈔(CD)

『御伝鈔』拝読の稽古をされる方におすすめ! 『真宗大谷派 御伝鈔拝読稽古本』も併せてお求めください。



発行日: 2016/09/28
 価格: 3,240 円(税込)
 判型: CD
 総ページ数: 全 2 枚、
 約 90 分

『御伝鈔』拝読の練習用 CD(上巻・下巻 2 枚組)。『御伝鈔』拝読の稽古や確認に最適。

『御伝鈔』拝読の練習用 CD。上巻・下巻 CD 2 枚組で、一段ごとにトラック分けされています。本山の堂衆(滋賀俊正氏、泉康夫氏)による拝読。『御伝鈔』本文や所作法については『真宗大谷派 御伝鈔拝読稽古本』でご確認ください。

御伝鈔拝読稽古本

『御伝鈔』拝読の稽古をされる方におすすめ! 写真・図でわかりやすく所作法が確認できます。



発行日: 2016/9/28
 価格: 2,160 円(税込)
 ISBN: 978-4-8341-0538-4
 本山蔵版の『御伝鈔』を底本とし、本文中に読み仮名や読法を示した稽古本。所作法の解説はオールカラーで図と写真を使い、解りやすさを重視。『御伝鈔』拝読の稽古や所作法の確

認に活用できます。

『御伝鈔』を拝読するために必要な読法と所作法を一冊で網羅しました。表紙から開くと『御伝鈔』拝読の稽古本として、裏表紙から開くと所作法の解説本として使用できます。

『御伝鈔』の本文は本山蔵版を底本にして作成。読み仮名や読法を示し、漢文の続く箇所には書き下し文も加えました。所作法の解説は図と写真をふんだんに使いオールカラーで解りやすさを重視しています。これから御伝鈔拝読の練習をされる方はもちろん、改めて所作法の確認をされたい方にもおすすめです。

◎教区出版物のご案内

三条教区・三条別院宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌関連事業として発行されました冊子についてご紹介いたします。いずれも教務所にてお求めいただけます。

「三条教区 親鸞聖人讃仰講演会」講演録

親鸞聖人讃仰講演会は、各講師が「親鸞さんに あおう」のテーマのもと、ご門徒の方々にもわかり易いように工夫されてお話しただいており、本冊子はどなたにも手にとっていただける内容となっております。



発行日: 2015/11/5
 価格: 1,000 円
 判型: B6
 6 冊セット

- 1 本多雅人氏 東京教区東京 2 組 蓮光寺
「安心して迷いながら生きられる道」 37 頁
- 2 中下大樹氏 超宗派ネットワーク「寺ネット・サンガ」代表
「親鸞聖人の慚愧～恥づべし、痛むべし私～」 38 頁
- 3 祖父江佳乃氏 名古屋教区第 23 組 有隣寺
「今を生きる 親鸞聖人御一代記より
『念仏停止の法難』」 45 頁
- 4 太田浩史氏 高岡教区第 3 組 大福寺
「真宗における教学と儀式～先人による口伝と考証の歴史～」 41 頁
- 5 玉光順正氏 山陽教区第 7 組 光明寺
「同朋会運動から僧伽運動へ」 36 頁
- 6 三木彰円氏 大谷大学准教授
「後に生まれん者は前を訪え」 40 頁

越後佐渡の親鸞聖人と蓮如上人



宗祖御遠忌の機会に、経年劣化を免れない教区内の法宝物を調査・撮影し、フルカラーで収録した書籍を制作しました。教材としても活用いただける重要な資料となっております。

発行日：2015/5/1

価格：1,000円

仕様：A4フルカラー/100ページ

第1章 親鸞聖人御木像を中心とした法宝物39点掲載

第2章 蓮如上人500回御遠忌を機縁に撮りためた法宝物48点掲載

◎教区行事予定表 2016年

10/13(木) 14:00	教化センター
10/15(土) 14:00	真宗学院
10/19(水) 13:30	推進員連絡協議会執行部会
10/20(木) 14:00	推進員教習部門会議 教化センター
10/22(土) 14:00	真宗学院
10/25(火)	別院お磨き
10/26(水) 14:00	企画委員会
10/27(木) 14:00	教化センター
10/29(土) 14:00	真宗学院
11/5(土)	～8日 別院お取り越し報恩講 真宗学院生報恩講参拝
11/11(金) 14:00	秋安居事前学習会第1回
11/12(土) 14:00	真宗学院
11/16(水) 14:00	企画委員会
11/18(金) 14:00	秋安居事前学習会第2回
11/19(土) 14:00	真宗学院
11/20(日)	～21日 真宗本廟両堂等御修復完了奉告法要教区団体参拝
11/25(金) 14:00	秋安居事前学習会第3回
11/26(土) 14:00	真宗学院
11/29(火) 10:00	～30日 秋安居
12/2(金) 13:30	教区坊守会役員会
12/3(土) 14:00	真宗学院

12/8(木)	～9日 三条・高田教区門徒会交流研修会
12/10(土) 14:00	真宗学院
12/15(木) 9:30	教区坊守研修会
12/17(土) 14:00	真宗学院後期試験
12/21(水) 14:00	企画委員会

行事日程(会場)重複防止の便宜上、教区・別院主催以外の行事が一部含まれます。また、日程は変更される場合があります。

駐在教導のつぶやき

駐在教導 藤波法英

読書をしている時に内なる声が聞こえるという人が結構いるらしい▼インターネットに流れている情報なので、どこまで信用していいかわからないが、とても興味深い▼十分な研究や調査が行われていないため、内なる声が聞こえるという確証は得られないとのことであるが、約8割の人が聞こえているのだという▼これらのことは幻聴障害や聴覚障害の分野で役に立つ可能性を秘め、今後の医学分野での研究で明らかになる事もあるようだ▼しかし、私にとっては医学的な観点でこのことに興味を湧いているのではない▼物語(ここでは経典のこと)を読む時に「声」が聞こえるか否かという関心であり、お釈迦さま亡き末法の時代にお釈迦さまの声が聞くことができるのではないかという誠に浅はかな期待だ▼かといって、そもそも言語が違う上に聞いたこともないお釈迦さまの声が聞こえると明言されたならば、少し怪しくも思ってしまう▼なので、もしも声が聞こえたとしたら、きっとどこで聞いた誰かの声が脳に記憶されており、その声を「お釈迦さまの声」に変換して聞こえてくるのかもしれない▼そう仮説したならば、その声とは先生方やお世話になった方の声だろうか？あるいは父や母、友人の声なのだろうか？楽しみである。

新潟親鸞学会からのお知らせ

新潟親鸞学会事務局 担当 富沢慶栄
〒951-8061 新潟市中央区西堀通二番町 783 超願寺内
Tel 025-222-2820 Fax 025-222-2830 Mail choganji@nifty.com

